

平成 28 年 度

事業 報告 書



社会福祉法人 五常会
特別養護老人ホーム
みずなみ 瀬戸の里

事業概況

今年度の稼働率を 96%としてやってきましたが、スタートから稼働率が低く 6 月・7 月で少し上がりましたが、8 月から落ち込み、昨年の稼働率を下回るような結果となってしまいました。職員不足の中、稼働率を上げるためには入居者受け入れが必須であることは職員も理解し対応してくれました。ただ、入居者の退去が 7 月・8 月で 11 人もあり、そこを埋めていくことに精一杯な状態で、最後まで尾を引いた状況でした。また、稼働率の上がらなかった原因に入院者が今年度多かったことも一因であります。昨年より 400 日程度多く入院者は 58 名でした。このことにおいては、早期受診早期治療を行うことで長期入院にならないようにしていきたいと思います。また、ショートステイの利用も受けるようにしていきたいと思います。

昨年は、入居希望者が少ないことで動きが遅くなっていましたが、営業も行いその点においては解消されました。

職員関係において今年度も、離職（リーダー 3 名含む）や産休により安定した職員体制が保てなかった年でした。ただ、EPA 候補生を 2 名獲得でき、仕事に対する姿勢も良く、職員もあたたかく育て相乗効果を得られました。

今年度は目標稼働率を大きく下回ったので、次年度は、気持ちを緩めることなく目標達成へつなげていきたいと思ひます

行事

4月	オープン喫茶	花見ドライブに行けないので、天気の 良い日に外で喫茶を行い、カラオケを 歌う。
8月	20日 納涼夏祭り	夏の夜のひと時をご家族と一緒に過 ごしていただく。参加家族 156人
9月	21日 敬老祝い	百寿2名・米寿2名・喜寿3名の方に 花束を渡し、ちゃんちゃんこを着て写 真撮影。入居者全員にプレゼント 舞踊を見て楽しむ。
10月	26日 開園10周年 記念 (五平会食) 31日 稲津幼児園児 のお遊戯慰問	開園10周年を記念して、入居者の方 が好きな五平餅を入居者と職員で一 緒に食べてお祝いをする。 毎年園児がお遊戯をしに来てくれる ので、今年は敬老会ではなく別の日に きてもらい楽しいひと時を過ごす。
11月	22日～29日 文化祭 (作品展)	入居者の作品をユニットごとに展示 し、各賞をつけて、面会の方たちにも 見ていただきました。 喫茶を展示しているところでやり、メ ニューに汁粉を提供した。
12月	24日・25日 クリスマス会	各ユニットの職員がサンタの衣装で ポインセチアの鉢を配り、入居者と職 員でクリスマスケーキを食べる。
12月	28日 餅つき	入居者の方に餅つきを見ていただき、 花餅を作成し、正月の準備を入居者と する。
2月	鍋会食	各ユニットで希望の鍋を入居者に出 してもらい、職員と一緒に鍋を囲む。

2月	3日 豆まき	各ユニットへお面をかぶった職員が回り、大きな枡の中の新聞紙の玉を投げ鬼を追い出す。 ヒイラギの木をユニットに飾り昔の風習を感じてもらう。
----	-----------	---

- * 各ユニットで誕生会を、本人の要望を聞き外食したり、みんなでケーキを食べたりしてお祝いをしました。
- * ユニットで行事の企画をし実施。
- * ユニットで、おやつ作り

会議・委員会の開催

会議	職員会議	月一度、各ユニット・各セクションが集まりケアの共有と統制等を図る
	リーダー会議	各ユニットのリーダーが集まりケアの充実、職員の統制を図る
	ユニット会議	毎月ユニット内でのケアの統一やユニットの問題点について話し合い 時間外ユニット会議も行い、ユニットケアの充実に努める
	担当者会議	月1度各ユニットで会議の日を決め実施。入居者の担当者を決め、個別ケアに向けての会議を実施。
	医療委員会（褥瘡対策・感染症対策）	褥瘡の悪化を防止し、ケアの統一を図る。
		インフルエンザ・ノロウイルス・食中毒に感染しないように検討する。
	介護・看護技術委員会	介護職・看護職の技術向上について 内部研修を企画・実施 5/25 窒息時の対応。 10/29～11/14 吸引施設内研修 3/15 車椅子介助